

01 侵入を「あきらめさせる」



テレビドアホン

ドロボーはご近所の目やカメラを非常に嫌がります。また、4割以上がインターホンで留守の確認を行うと言われています。録画機能付きのテレビドアホンは、侵入そのものの抑止につながります。

ドロボーが留守を確認する方法



インターホンで呼ぶ
45.7%*



※出典：(財)都市防犯研究センター 2003年3月発行JUSRIレポート侵入盗の実態に関する調査報告書(8)より集計

02 侵入を「威嚇する」



テレビドアホン
+
センサーライトカメラ

ドロボーは顔を見られたくないので、明かりを嫌います。テレビドアホンと連動するセンサーライトカメラを庭やカーポートに設置し、侵入者を威嚇するのは非常に効果的。夜間の侵入を防ぎます。



03 侵入を「阻止する」



テレビドアホン
+
電気錠システム

ドロボーは時間をかけるのが嫌い。侵入にかかる時間は5分以内がほとんどと言われています。防犯性の高い電気錠システムで侵入を阻止。ピーキング等を警報音で威嚇することもできます。

ドロボーが侵入にかかる時間



5分以内
62%*



※出典：(財)都市防犯研究センター 2003年3月発行JUSRIレポート侵入盗の実態に関する調査報告書(8)より集計

04 侵入を「通報する」



テレビドアホン
+
非常ボタン

万が一侵入があった場合は、テレビドアホンと連動する非常ボタンで警報音を鳴らし、侵入者を威嚇すると同時に、周囲に知らせます。

